

## マリア・ラトゥランギ・マカハウベ氏に対する外務大臣表彰伝達式の開催

- 1 8月11日、宮川勝利在マカッサル領事事務所長は、南スラウェシ州マカッサル市在住のマリア・ラトゥランギ・マカハウベ氏に対する外務大臣表彰伝達式を開催しました。
- 2 マカハウベ氏は、第二次大戦後に処刑された34名の旧日本軍人の慰霊碑建立場所として自宅の前庭を無償で提供し、1987年から現在までの約30年間、同慰霊碑の管理、慰霊団の受入れに努められてきました。
- 3 本年、日本・インドネシア国交樹立60周年を迎えるにあたり、長年にわたりインドネシア社会と日本社会の友好親善関係の促進に大きく寄与された功績が評価され、外務大臣表彰の受賞に至りました。
- 4 同式はマカハウベ氏のご親族及び南スラウェシ日本人会員同席の下行われ、宮川所長から、これまでのマカハウベ氏の貢献に対する謝意を述べるとともに、表彰状及び副賞を贈呈しました。



参考：外務大臣表彰は、国際関係の様々な分野で多くの方々が活躍し、我が国と諸外国との友好親善関係の増進に多大な貢献をしている中で、特に顕著な功績のあった個人及び団体について、その功績を称えるとともに、その活動に対する一層の理解と支持を国民各層にお願いすることを目としています。